※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１２

令和８年度　工業科（機械系）

教科	工業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材	なし						

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

工業高校３年間の集大成としての取り組みで、担当の先生が提示したテーマに関した内容に１年をかけて取り組む。その研究活動過程と結果に関して随時まとめをおこない、最終的にその取り組み結果を１月に発表する総合学習としての実技科目である。提示されたテーマに関して指導教員と班員とで相談しながら研究をすすめていく。

高校３年間に学んだ座学の内容を基に、また実習で習得した技術を余すことなく本研究テーマにぶつけながらかつ指導教員の助言を参考に、仲間とともに研究をすすめていく科目である。君の能力の全てをぶつけて取組んで欲しい。

２．学習の到達目標

生徒自身が積極的に課題テーマを見つけて問題解決、あるいは未知への内容に興味を持ち、考え・調べ・相談・討議・思考錯誤をしながら取り組んでいく態度を養う。

「ものづくり」に携わる者として、興味を持ち、疑問や課題に対して積極的に取組んでいける態度、また、失敗から学び、仲間との衝突や協力から新しい何かをつかむことができることを感じ理解する。

３．評価の観点及びその趣旨

観点	a. 知識・技術	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・機械加工、溶接、に関連した課題に興味・関心を持ち、その問題解決をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。 ・ものづくりの各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業全体の発展と調和のとれた技術の在り方および現代社会における工業の意義や役割を理解している。	・課題に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。	・ものづくりの各分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境にも配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評価にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４．学習の活動

学期	単元	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知（a）	思（b）	主（c）
1学期	導入 展開	課題の設定 課題への取組み方の基本方針の決定	a.機械加工、溶接、情報に関連した課題に興味・関心を持ち、その問題解決をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。 ものづくりの各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業全体の発展と調和のとれた技術の在り方および現代社会における工業の意義や役割を理解している。 b.課題に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている c.ものづくりの各分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境にも配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	実習態度 作品 発表 レポート	実習態度 作品 発表 レポート	実習態度 作品 発表 レポート
2学期	発展 まとめ	課題解決に向けて取組み方の検討など 課題に取組んできた過程のまとめと発表準備	a.機械加工、溶接、情報に関連した課題に興味・関心を持ち、その問題解決をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。 ものづくりの各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業全体の発展と調和のとれた技術の在り方および現代社会における工業の意義や役割を理解している。 b.課題に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている c.ものづくりの各分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境にも配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	実習態度 作品 発表 レポート	実習態度 作品 発表 レポート	実習態度 作品 発表 レポート

※令和４年度以降入学生用

３学期	発表	研究成果のまとめと発表と今後への展望	a.機械加工、溶接、情報に関連した課題に興味・関心を持ち、その問題解決をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。 ものづくりの各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業全体の発展と調和のとれた技術の在り方および現代社会における工業の意義や役割を理解している。 b.課題に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている c.ものづくりの各分野に関する基礎的な技術を身につけ、安全や環境にも配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	実習態度 作品 発表 レポート	実習態度 作品 発表 レポート	実習態度 作品 発表 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度